

BIGLOBE クラウドホスティング
ネットワーク設定パッチ
インストール手順
(CentOS6)

1.2 版

(2020 年 5 月 7 日)

ビッグローブ株式会社



目次

1. はじめに.....	1
2. ネットワーク設定パッチのインストール手順.....	2
2.1. インストール済みチェック.....	2
2.2. インストール.....	2
2.3. 詳細確認.....	3
3. ネットワーク接続できないサーバの対処手順.....	4
3.1. コンソール接続.....	4
3.2. インストール済みチェック.....	4
3.3. ネットワーク設定ファイルの編集.....	5
3.4. サーバ再起動.....	6
3.5. ネットワーク設定の確認.....	6
3.6. ネットワーク設定パッチのインストール.....	6
4. お問い合わせ.....	7

1. はじめに

本書は、BIGLOBE クラウドホスティングにて標準提供している CentOS6 サーバに適用するネットワーク設定パッチのインストール手順(以下、本手順)について説明した資料です。

■ 本手順の実施が必要な対象サーバおよびイメージ

- ・2016/5/13 以前に作成した CentOS6 サーバ
- ・上記サーバから複製したサーバ
- ・上記サーバから作成したイメージ
- ・上記サーバから作成したイメージを元に作成したサーバ

※本項目に該当するイメージについては、そのイメージを元にサーバ作成を行っていただき、作成したサーバに対して本手順を実施した後に再度イメージ作成を行っていただく必要があります。

※本項目に該当しないサーバおよびイメージについては、本手順の実施は必要ありません。

■ 本手順の実施が必要な理由

VMware のバージョンアップによる仕様変更に伴い、ネットワーク関連の動作に仕様差異が見つかったため。

■ 本手順を実施する場合の影響

本手順の中でサーバ再起動やプロセス再起動などは発生しないため、お客様のサービスに対する影響はありません。(既にネットワークが繋がっていないサーバは除く)

■ 本手順を実施しない場合の影響

本手順を実施していないサーバから複製したサーバについては、ネットワーク通信不可となります。本手順を実施していないサーバからイメージを作成し、そのイメージを元に作成したサーバについてはネットワーク通信不可となります。

2. ネットワーク設定パッチのインストール手順

2.1. インストール済みチェック

ネットワーク設定パッチがインストールされているかチェックします。

<パッチ適用が必要な場合の表示例>

```
rpm -q device_mod route6_check
```

```
[root@CentOS6 ~]# rpm -q device_mod route6_check
package device_mod is not installed
package route6_check is not installed
```

表示結果が「*** is not installed」と表示される場合はネットワーク設定パッチのインストールが必要になりますので「[2.2.](#)」以降の手順を実施してください。

<パッチ適用が不要な場合の表示例>

```
rpm -q device_mod route6_check
```

```
[root@CentOS6 ~]# rpm -q device_mod route6_check
device_mod-1.0-1.noarch
route6_check-1.0-1.noarch
```

表示結果にネットワーク設定パッチ名が表示された場合は、既にインストール済みとなりますので「2.」以降の手順は不要です。

2.2. インストール

ネットワーク設定パッチをインストールします。

```
rpm -ivh https://business.biglobe.ne.jp/hosting/dl/device_mod-1.0-1.noarch.rpm
```

```
rpm -ivh https://business.biglobe.ne.jp/hosting/dl/route6_check-1.0-1.noarch_centos5.rpm
```

```
[root@CentOS6 ~]# rpm -ivh https://business.biglobe.ne.jp/hosting/dl/route6_check-1.0-1.noarch_centos5.rpm
Retrieving https://business.biglobe.ne.jp/hosting/dl/route6_check-1.0-1.noarch_centos5.rpm
Preparing... ##### [100%]
 1:route6_check ##### [100%]
[root@CentOS6 ~]# rpm -ivh https://business.biglobe.ne.jp/hosting/dl/device_mod-1.0-1.noarch.rpm
Retrieving https://business.biglobe.ne.jp/hosting/dl/device_mod-1.0-1.noarch.rpm
Preparing... ##### [100%]
 1:device_mod ##### [100%]
```

※お客様側の設定で443/tcpのOutboundを制限している場合は、お客様端末のブラウザにて上記URLからrpmファイルをダウンロードいただき、scpソフト等で対象サーバにアップロードしてください。

2.3. 詳細確認

ネットワーク設定パッチの詳細情報を確認し、以下と同じ表示となっていることを確認します。

```
rpm -qi device_mod  
rpm -qi route6_check
```

```
[root@CentOS6 ~]# rpm -qi device_mod  
Name       : device_mod                Relocations: (not relocatable)  
Version    : 1.0                      Vendor: BIGLOBE Inc.  
Release    : 1                       Build Date: Wed 17 Feb 2016 02:47:21 PM JST  
Install Date: Fri 27 May 2016 05:44:19 PM JST  Build Host: bgxen2169  
Group      : BIGLOBE Inc.             Source RPM: device_mod-1.0-1.src.rpm  
Size       : 397                      License: BIGLOBE Inc.  
Signature  : (none)  
Summary    : Script for checking and modifying network device files.  
Description:  
The "device_mod" script checks network devices "eth0" and "eth1",  
and modifies "ifcfg-eth0" and "ifcfg-eth1" files if needed.  
For more information, see VMware KB:2002767.  
[root@CentOS6 ~]# rpm -qi route6_check  
Name       : route6_check              Relocations: (not relocatable)  
Version    : 1.0                      Vendor: BIGLOBE Inc.  
Release    : 1                       Build Date: Wed 13 Apr 2016 11:00:24 AM JST  
Install Date: Fri 27 May 2016 05:44:28 PM JST  Build Host: bgxen2169  
Group      : BIGLOBE Inc.             Source RPM: route6_check-1.0-1.src.rpm  
Size       : 1316                     License: BIGLOBE Inc.  
Signature  : (none)  
Summary    : Script for checking and modifying Ipv6 static route for eth1 files.  
Description:  
The "route6_check" script checks IPv6 static route for eth1,  
and modifies "route6-eth1" files if needed
```

以上でインストール完了です。

3. ネットワーク接続できないサーバの対処手順

「[本手順を実施しない場合の影響](#)」で記載している状態と考えられるサーバについては、以下の手順でネットワーク設定パッチをインストールしてください。

3.1. コンソール接続

既にネットワークが繋がっていない場合は以下ドキュメントを参考に、対象サーバへコンソール接続します。

・BIGLOBE クラウドホスティング ユーザマニュアル – 「2.11.コンソール接続」

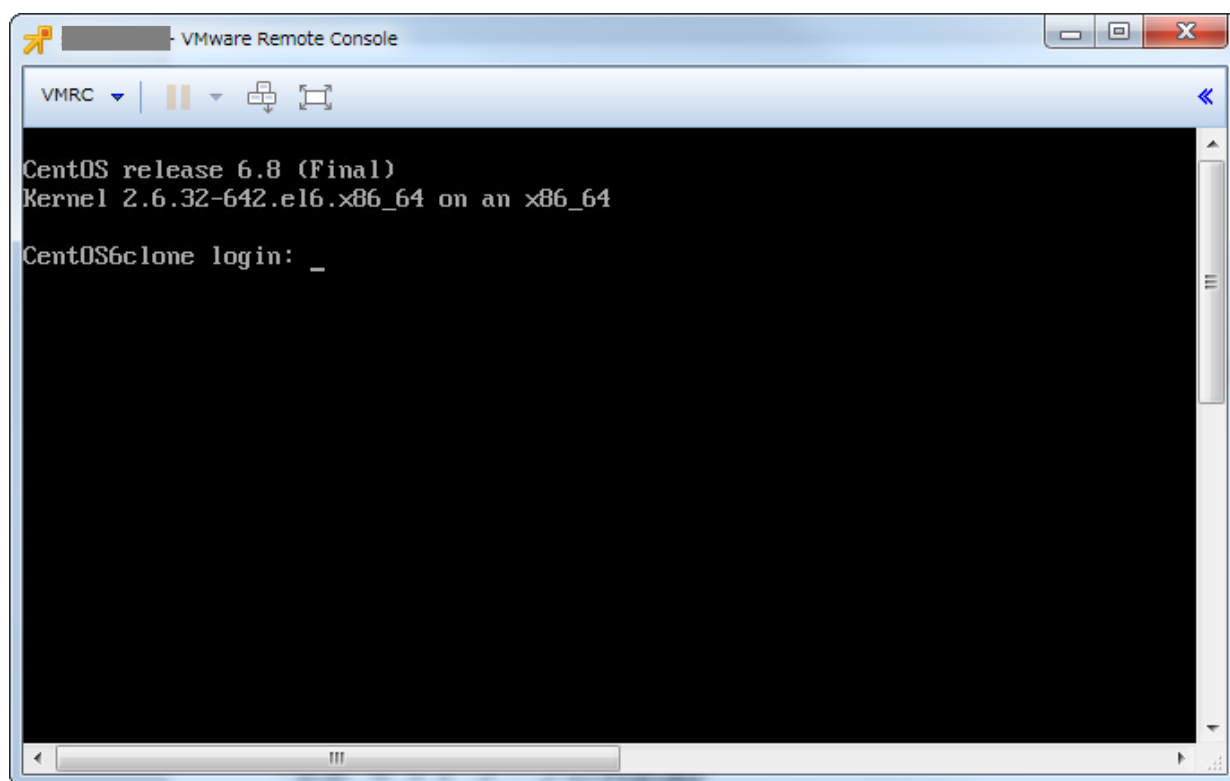
<https://biz.biglobe.ne.jp/hosting/pdf/usermanual.pdf>

・コンソール接続マニュアル

https://cloudhosting.sso.biglobe.ne.jp/cp/main/help/console_vpn.pdf

※ダウンロードするにはコントロールパネルへのログインが必要です。

<コンソール接続後の表示例>



コンソール接続ができればサーバにログインします。

3.2. インストール済みチェック

ネットワーク設定パッチがインストールされているかチェックします。

※「[2.1.](#)」の手順を参考にしてください。

3.3. ネットワーク設定ファイルの編集

ネットワーク設定ファイルの "HWADDR=" 行を削除し、"NAME=" および "DEVICE=" 行を修正します。

<プライベート IP アドレス側>

vi /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth0

※ファイル名が「ifcfg-eth2,3,4…」のように末尾の数字が「ifcfg-eth0」ではない場合があります。

ファイル名が違う場合は必ず mv コマンドで「ifcfg-eth0」にリネームしてください。

例) mv /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth2 /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth0

```
HWADDR=
NAME=eth0
DNS1=210.147.235.3
DNS2=133.205.66.51
DEVICE=eth0
ONBOOT=yes
USERCTL=no
BOOTPROTO=static
NETMASK=255.255.0.0
IPADDR=172
PEERDNS=no

check_link_down() {
return 1;
}
```

HWADDR 行を削除します。

“eth0” に変更します。
※既に “eth0” の場合は変更不要。

IPADDR 行の第一オクテットが “172” であればプライベート IP アドレスです。

<グローバル IP アドレス側>

vi /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth1

※ファイル名が「ifcfg-eth3,4,5…」のように末尾の数字が「ifcfg-eth1」ではない場合があります。

ファイル名が違う場合は必ず mv コマンドで「ifcfg-eth0」にリネームしてください。

例) mv /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth3 /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth1

```
HWADDR=
NAME=eth1
GATEWAY=
DNS1=210.147.235.3
DNS2=133.205.66.51
DEVICE=eth1
ONBOOT=yes
USERCTL=no
BOOTPROTO=static
NETMASK=255.255.254.0
IPADDR=
PEERDNS=no
IPV6_DEFAULTGW=fe80::f000
IPV6INIT=yes
IPV6ADDR=
IPV6ADDR_SECONDARIES=""

check_link_down() {
return 1;
}
```

この行を削除します。

“eth1” に変更します。
※既に “eth1” の場合は変更不要。

3.4. サーバ再起動

ネットワークを有効化させるため、サーバを再起動します。

reboot

```
Restarting...Disabling nightly yum update:
Stopping atd: [ OK ]
Stopping sshd: [ OK ]
Stopping snmpd: [ OK ]
Stopping crond: [ OK ]
Shutting down ntpd: [ OK ]
Stopping block device availability: Deactivating block devices:
[SKIP] unmount of VolGroup00-LogVol100 (dm-1) mounted on /
Stopping auditd: [ OK ]
Shutting down system logger: [ OK ]
Shutting down interface eth0: [ OK ]
Shutting down interface eth1: [ OK ]
Shutting down loopback interface: [ OK ]
iptables: Setting chains to policy ACCEPT: filter [ OK ]
iptables: Flushing firewall rules: [ OK ]
iptables: Unloading modules: [ OK ]
iptables: Setting chains to policy ACCEPT: filter [ OK ]
iptables: Flushing firewall rules: [ OK ]
iptables: Unloading modules: [ OK ]
Sending all processes the TERM signal [ OK ]
```

3.5. ネットワーク設定の確認

IP アドレス等のネットワーク設定を確認します。

ifconfig -a

```
[root@CentOS6clone ~]# ifconfig -a
eth0      Link encap:Ethernet  HWaddr [REDACTED]
          inet addr:[REDACTED] Bcast:172.28.255.255  Mask:255.255.0.0
          inet6 addr:[REDACTED] Scope:Link
          UP BROADCAST RUNNING MULTICAST  MTU:1500  Metric:1
          RX packets:4199 errors:0 dropped:0 overruns:0 frame:0
          TX packets:126 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
          collisions:0 txqueuelen:1000
          RX bytes:255190 (249.2 KiB)  TX bytes:10966 (10.7 KiB)

eth1      Link encap:Ethernet  HWaddr [REDACTED]
          inet addr:[REDACTED] Bcast:133.208.21.255  Mask:255.255.254.0
          inet6 addr:[REDACTED] Scope:Global
          inet6 addr:fe80::250:56ff:feaa:cf3c/64 Scope:Link
          UP BROADCAST RUNNING MULTICAST  MTU:1500  Metric:1
          RX packets:16832 errors:0 dropped:0 overruns:0 frame:0
          TX packets:96 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
          collisions:0 txqueuelen:1000
          RX bytes:1013418 (989.6 KiB)  TX bytes:7763 (7.5 KiB)

lo        Link encap:Local Loopback
          inet addr:127.0.0.1  Mask:255.0.0.0
          inet6 addr: ::1/128 Scope:Host
          UP LOOPBACK RUNNING  MTU:65536  Metric:1
          RX packets:0 errors:0 dropped:0 overruns:0 frame:0
          TX packets:0 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
          collisions:0 txqueuelen:0
          RX bytes:0 (0.0 b)  TX bytes:0 (0.0 b)
```

3.6. ネットワーク設定パッチのインストール

ネットワークが繋がることが確認できたら、ネットワーク設定パッチをインストールします。

※「[2.2](#)」、「[2.3](#)」の手順を参考にしてください。

インストールができたなら対処完了です。

4. お問い合わせ

本手順についてご不明点等ございましたら下記フォームからお問い合わせください。

<コントロールパネルのお問い合わせフォーム>

BIGLOBEクラウドホスティング

東日本第2リージョン

お問い合わせ

クラウド対応ソフトウェアの購入はこちら

ダッシュボード
サーバ設定
ネットワーク・セキュリティ
ライセンス
クラウド監視
監視(2018/11終了予定)
アカウント・料金
連携メニュー

お問い合わせフォーム(入力)

お問い合わせ内容を入力し、「確認画面へ」ボタンを押してください。

※よくあるご質問に掲載された情報で解決する場合がございます。
お問い合わせの前にご確認ください。 > [よくあるご質問](#)

※17時以降のお問い合わせは翌営業日以降の回答となります。

※入力フォームには半角カタカナと環境依存文字は使用しないでください。
必須印は、入力必須の項目です。

契約ID	<input type="text"/>	
必須 お問い合わせ件名	<input type="text"/>	(全角32文字以内)
必須 ご担当者氏名	<input type="text"/>	(全角50文字以内)
必須 ご連絡先メールアドレス	<input type="text"/>	(半角64文字以内)
必須 お問い合わせ内容	<input type="text"/>	(全角2000文字以内)

※当社の不具合・障害に関するお問い合わせ
当社に起因すると思われるBIGLOBEクラウドホスティングサービスの不具合・障害が発生していることを確認された場合には bch-incident@ml.biglobe.co.jp宛に以下の情報を添えてメールにてご連絡ください。

- 契約ID;
- 貴社名;
- ご担当者名;
- サーバ名;
- 状況: 復旧済み / 障害発生中
- 発生日時;
- 発生頻度;
- サーバへの接続: 可能/不可能
- 再起動: 実施済み/未実施/不可
- 強制再起動: 実施済み/未実施/不可
- 直近のサーバ設定変更作業: 有/無
- 事象詳細:
(例)コントロールパネルで、〇〇の操作後に事象発生
(例)サーバにログインして、〇〇の操作後に事象発生
(例)特に操作は行っておらず、事象が自然発生

いただいたメールに対しすぐに返信できない場合がありますが、ご了承願います。
当社にて不具合を確認・対応中の場合は、[BIGLOBEクラウドホスティング運用/障害情報](#)にて情報掲載させていただきます。
OS以上の保守・運用につきましては、お客様の責任範囲のためお客様にて切り分けを実施してください。
サーバに通常ログインできない場合はコンソール接続もお試しく下さい。

参考情報
[BIGLOBEクラウドホスティング ユーザマニュアル](#)
[コンソール用VPN接続 ご利用者向けユーザマニュアル](#)

※注意事項
・回答は、ご連絡先メールアドレスへ送信します。
迷惑メールフィルタの設定によっては、当社より送信するメールが届かない場合があります。
メールが届かない場合は、迷惑メールフィルタの設定をご確認ください。

・このページから送信される個人情報は、サービスのお問い合わせの回答以外には利用いたしません。
当社の個人情報保護方針につきましてはBIGLOBE個人情報保護ポリシーにて記載しておりますので、ご確認ください。

※備考
・ご担当者氏名、及びメールアドレス変更の場合は、[こちら](#)で修正下さい。

確認画面へ >>

個人情報保護 | 安全安心 | サービス紹介 |

Copyright(C)BIGLOBE Inc. 2017

BIGLOBE クラウドホスティング

ネットワーク設定パッチ

インストール手順

(CentOS6)

1.2 版 2020 年 5 月

ビッグロブ株式会社

1.2